

中高生向け 春のワークショップ
スキル・アカデミー
木に学ぶ、五感で考える

WORKSHOP

2022 SPRING



SKILLS ACADEMY

WOOD-LIFE LEARNING

エルメス財団とは

エルメスは、19世紀にフランスのパリで誕生しました。当時の交通手段であった馬車のハーネスを作る馬具職人から始まり、それ以降、世紀を超えてクラフツマンシップに基づいたものづくりを続けてきました。エルメス財団は、2008年に設立された非営利の財団で「私たちの行いが私たちをつくる」をモットーに、アートや教育を通じて、持続可能な社会の実現を重要な責務としています。

応募要項

詳細は必ずURLにてご確認のうえ、同URL上の応募フォームに入力をお願いいたします。
<https://www.hermes.com/jp/ja/story/maison-ginza/skillsacademy/>



【プログラム】(講師敬称略)

*ただしプログラムによって時間は異なります。

テーマ	日程	AM (9:00~12:00)*	PM (14:00~17:00)*
A 木を彫る手つき	3/26(土)	木版画で想像してみましょう	
B 丸太と音楽	3/28(月)	東京の森に出会い、考える	竹と丸太で音探しをしよう
C 香りと詩	3/29(火)	森の香りを抽出しよう	森で詩を探そう
D 植物との交流とまち歩き	3/30(水)	植物の声を聴いてみる	まちを歩いて樹と出会おう
E 木と育む長い時間	3/31(木)	盆栽を体験しよう	彫刻文化財の修復とは?

全ての参加者は、3月19日(土)のオリエンテーションにご参加ください。(9:00頃 - 14:00頃を予定)

【対象年齢と定員】

- (1) 小学校卒業以後で、プログラムに興味のある方(12-19歳)：各回12名程度
 - (2) 学校教育に関わられている方(年齢不問)：各回若干名
- ・参加費や昼食代は無料です。ただしご自宅と集合場所の往復交通費はご負担いただきます。
 - ・国籍不問です。ただし連絡や進行は日本語で行います。
 - ・野外活動など、十分な体力が必要なプログラムもありますのでご注意ください。
 - ・活動中の記録写真が広報媒体(紙面、ウェブサイト、SNS等)で公表されることがございます。

【応募スケジュール】

2022年1月22日(土) 応募開始
2月13日(日) 応募締め切り
3月3日(木) 抽選結果発表 オンライン上で当選者の受付番号を公表します。
※応募フォームに入力して、エントリーが完了した後、確認メールが送付されます。

【お問い合わせ】

スキル・アカデミー運営事務局 culture_info@hermes.co.jp
※抽選に関わるご質問については、お答えし兼ねますので、予めご了承ください。
※参加にあたって配慮が必要な方は、申し込み時にお問い合わせください。

触って、聴いて、嗅いで、 話しかけて

「木」と聞いて、なにをイメージしますか。
思い浮かんだ言葉や絵を、自由に描いてみてください。

庭や街に生えている木、木製の家具や道具、
それぞれどんなイメージを持っているでしょうか？

山に入ったとき、どんな香りがしますか？ どんな言葉が生まれますか？

丸太を切ったことがありますか？ 植物とどんな会話ができますか？

木を使った楽器はどんな音がしますか？ 盆栽という技術は知っていますか？

古い仏さまの中には何が入っていますか？

わたしたちの身の回りにある一本の木は、実に多くのことを教えてくれます。

「木(wood)」が生まれてから死ぬまでの長い「生命(life)」の時間に思いをはせながら、
一人の人間の生を超えて、木がわたしたちにもたらしてくれるスキルに出会うこと、
それが「スキル・アカデミー：木に学ぶ、五感で考える」のプログラムの目的です。

スキル・アカデミーとは

スキル・アカデミーとは、自然素材に光を当て、それに関わるスキル(職人技術や手わざ)の伝承、拡張、普及を目指すプログラムで、2014年よりエルメス財団がパリで開催しています。現在までに「木」「土」「金属」「ガラス」「布」などをテーマとし、素材の組成や技術、文化などを多角的に探究してきました。日本では、《中高生向けのワークショップ》の開催を通じて、素材との持続可能な関係を築く力を養い、身体的な感性を豊かに育み、柔軟で展開力のある探究心と批判的に思考する力を育む機会を提供していきたいと考えています。

スキルとは

「スキル」という言葉を、一般的な「技術」や「手わざ」だけでなく、人工知能などには簡単に代替できないような人間独自の能力だと考えてみましょう。ここでは3つの軸を設定しています。

- ・職人技能のように身体を通じて培われる知性の美しさ、素材という長い時間や他者との関わりによって発見される知性
- ・身体や経験を通じて養われる美意識、それによって生まれる味わい(愛でる、感受する、鑑賞する、学びを喜ぶ、楽しむなど)の学び
- ・専門性を横断してゆく学際的な姿勢

PROGRAM (講師敬称略)

オリエンテーション 3/19(土) @未定(オンライン配信も予定)

全ての参加者はオリエンテーションへのご参加をお願いいたします。各回の概要説明のほか、ゲスト・スピーカーによるレクチャー、参加者どうしの交流会などを行います。

ゲスト・スピーカー：岩谷美苗(樹木医)、須田悦弘(美術家)



A 木を彫る手つき 3/26(土) @銀座メゾンエルメス

木版画で
想像してみましょう

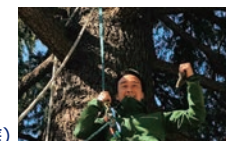
講師：風間サチコ(アーティスト)



B 丸太と音楽 3/28(月) @「おくたまの森」と製材所 ※少雨決行。ただし、雨風が強い場合は、4/3(日)に延期して実施。

東京の森に出会い、
考える

講師：五十嵐正雄(東京・森と市庭)



竹と丸太で
音探しをしよう

講師：東京楽竹団
(創作竹楽器演奏集団)



C 香りと詩 3/29(火) @檜原村「フジの森」 ※少雨決行。ただし、雨風が強い場合は、4/2(土)に延期して実施。

森の香りを
抽出しよう

講師：沙里(香り研究
かほりとともに、代表)



森で
詩を探そう

講師：管啓次郎
(詩人/明治大学教授)



D 植物との交流とまち歩き 3/30(水) @世田谷「叢」とその周辺

植物の声を
聴いてみる

講師：小田康平
(植物研究/「叢」代表)



まちを歩いて
樹と出会う

講師：石川初(ランドスケープアーキテクト
慶應義塾大学教授)



E 木と育む長い時間 3/31(木) @春花園盆栽美術館/保存修復彫刻研究室

盆栽を
体験しよう

講師：小林國雄(盆栽職人)



彫刻文化財の
修復とは？

講師：岡田靖
(東京藝術大学准教授)



本ワークショップの全てのプログラムはやむを得ぬ事情により変更や中止になることもございますことをご承知ください。最新情報はオンライン上に更新されます。必ずご確認ください。